

TTC事務局員の紹介

担当部長（企画戦略担当） **金子 麻衣**

2018年7月より、TTCの企画戦略担当として勤務させていただいております。改めてよろしくお願い致します。

企画戦略担当の主な業務は、今後のTTCの標準化戦略や専門委員会共通の課題を検討する企画戦略委員の運営と、普及・広報に関わる活動全般となります。現在、ホームページのリニューアルを検討しているほか、本誌TTCレポートの企画等も担当させていただいております。

着任前は、通信会社で、法人・コンシューマ向けのアプリケーションサービスや端末の開発、自治体や教育ユーザに対するソリューション営業、政策提言を生業とするシンクタンクの研究員、人事育成、新卒採用等、様々な業務に携わっておりました。共通して言えるのは、社内や情報通信業界に閉じることなく、異業種・異分野の方々と接する機会に恵まれたことです。多様な価値観と異なるバックグラウンド持つ方々と、時には白熱した議論をするなど、何ものにも代え難い経験をさせて頂きました。

そういう意味では、TTCも、事務局員や専門委員会等に所属する会員の皆様との交流含めて、異業種・異分野の集まりです。このような環境で業務を行うことができることに改めて感謝しつつ、会員や関係の皆様とのコミュニケーションを大切に、TTCを通じてイノベーションが生まれるような環境づくりにも携わっていききたいと思います。

さて、私は横浜生まれ、横浜育ちのハマっ子です。長年横浜に住んでいて最近思うのは、急激な街の変化です。東京オリパラの影響もあるかと思いますが、横浜駅周辺とみなとみらい地区が大きく変わろうとしています。横浜駅は西口に大きな駅ビルを建設し、通路を2ルート化するなど大改造が予定されています。横浜駅は常にどこかで工事が行われているため「日本のサグラダ・ファミリア」と呼ばれていますが、遂に2030年完了するのでしょうか！みなとみらい地区は、都内では確保することが難しい土地の広さと安価な賃料で、企業のオフィス移転集約、企業の研究所や大学移転など建設ラッシュを迎えています。しかし、目標とする就業人口に対しまだ半分程度と、オリパラ



(写真左) 横浜駅西口駅前広場外観イメージ

(写真右) 横浜駅構内アトリウムイメージ

出典：JR東日本報道発表

へ向けた開発ブームの追い風をどれだけ活かすことができるかが課題と聞いています。このように変わりつつある横浜に、一度足をお運びいただければ幸いです。

趣味はバイオリンで、かれこれ10年以上習っています。中々上達せず苦勞していますが、グループレッスンで気の良い仲間たちと楽しみながら続けています。2年に一度、スクールが主催する演奏会があるのですが、毎回有名なホールで開催するため、参加することを励みに仲間と頑張っています。写真は、今年ミュージア川崎で演奏した際、控室で撮影したものです。いざ舞台上で演奏を始めると、自分の音しか聞こえません。練習で聞こえていた両隣の音は消え、客席に吸い込まれていくのです。個人の音色を正確に奏でることがいかに重要か痛感します。初めて出演した時は不安に感じたものです。それでも、大勢で曲を作っていく工程は、毎回感動します。少しでも良い音色を出し、演奏に貢献できるよう練習を積んでいきたいと思っています。

最後に、標準化業務に携わっておられた方々が大半を占めるTTCの事務局員の中で、異色な存在とは思いますが、専門外だからこそ見えること、出来ることを大切に、TTCの活動を盛り上げていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願い致します。

